



平成 30 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社マックハウス
代表者名 代表取締役社長 白土 孝
(コード 7603 東証 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役管理統括本部長 杉浦功四郎
(TEL. 03-3316-1911)

中期経営計画に関するお知らせ

当社は、2018 年 2 月期決算の業績を踏まえ、このたび 2019 年 2 月期から 2021 年 2 月期までの中期経営計画を下記のとおり策定しましたので、お知らせいたします。

記

業績計画

3 ヶ年の業績計画（2019 年 2 月期から 2021 年 2 月期まで）は以下のとおりであります。

(金額の単位：百万円)

	2019 年 2 月期	売上比 (%)	2020 年 2 月期	売上比 (%)	2021 年 2 月期	売上比 (%)
売上高	31,100		32,700		34,300	
売上総利益	16,330	52.5	17,330	53.0	18,350	53.5
販売費及び 一般管理費	15,850	51.0	16,700	51.1	17,500	51.1
営業利益	470	1.5	630	1.9	850	2.5
出店数	30		30		30	
閉店数	15		15		15	

当社はこの度 2019 年 2 月期を初年度とする新たな中期経営計画を策定しました。現行の計画は 2017 年 4 月 11 日に公表しましたが、衣料品低価格化の更なる進行並びにこれに伴う市場競争の激化により老朽化した郊外路面店を中心に客数減に歯止めがかからず、足元の業績は想定以上に厳しい結果となりました。

しかしながら、「低単価・高粗利」を実現するためのアジア各地からの商品調達改革が進み粗利益率が向上するとともに、ショッピングセンター内へのリロケーションを企図した大型新業態「マックハウス スーパーストア」及び「マックハウス スーパーストアフューチャー」はGMSを中心として引き合いが極めて強くなっております。この新業態を以ってジーンズカジュアル業界からの脱皮と「お客様の暮らしに役立つ」カジュアル衣料品・雑貨チェーンへの転換を実現します。これらは、将来成長が見込めるものと考えております。

(注) なお、本中期経営計画の内容は種々の前提に基づき策定したものでありますが、この計画は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意下さい。

以 上